

# 医学系研究に関する情報公開および研究協力のお願

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	NICU で行われている、グリーンケアの実際と今後の課題
研究責任者	片橋 てるみ
研究実施体制	【研究責任者】聖隷浜松病院 NICU 片橋 てるみ 【研究分担者】聖隷浜松病院 NICU 齊藤 知笑
研究期間	臨床研究審査委員会承認日 ~ 2020年2月28日
対象者	2017年1月から2019年12月までの間に聖隷浜松病院NICUに入院し家族室で過ごし看取った家族
研究の意義・目的	A病院ではグリーンケアの充実を図る為に、死亡退院された児の家族に対し、2012年に15家族インタビュー調査を行った。2013年に、NICU内に個室環境が整い、終末期を家族で過ごす事が出来る様になった。環境が変化する中で、入院中に行えるケアの内容も変化し、退院後の家族の反応も変化が見られた。 その後、2017年に4家族にインタビュー調査を行なった。そこで明らかになった退院後のケアに対する課題への取り組みとして、死別後の家族が陥りやすい感情を記載したリーフレット(以下リーフレット)の作成や、退院後の電話訪問やクリスマスカードの送付などの取り組みを行った。これらA病院のグリーンケアの実践を振り返ると共に文献検索を行い更なる課題を明確にする。
研究の方法	2017年以降に新たに行っているグリーンケアに対して、以下の①②を中心に、カルテよりケア内容とその反応を後方視的に抽出する。その後、文献検索の基、そのケアの裏付けと、さらなる課題について検討する。 ①入院中のケア:家族室での宿泊、家族での入浴、外気浴、同胞面会 ②退院後のケア:リーフレット配布、電話訪問、手紙・クリスマスカード送付
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院 NICU (氏名)片橋 てるみ (電話)NICU 直通 053-474-1233(電話)NICU 直通 053-474-1233